

平成 20 年度厚生労働省精神・神経疾患研究委託費

筋ジストロフィ・総合班会議

筋ジストロフィ・研究連絡協議会

議長 杉田 秀夫

平成 21 年 1 月 9 日 (金)

於：都市センター 3 階コスモホール

東京都千代田区平河町 2-4-1

TEL 03-3265-8211

12:25 開会挨拶 杉田 秀夫(国立精神・神経センタ・ 名誉総長)

12:30 筋ジストロフィーの集学的治療と均てん化に関する研究班

司会： 班長 神野 進(独立行政法人国立病院機構刀根山病院)

1. 研究班の目標と方針

神野 進(国立病院機構刀根山病院)

2. 筋力低下に伴う機能障害を補完する支援技術の適応

石川悠加、三浦利彦、田中栄一、笠井 学(国立病院機構八雲病院)

3. 筋ジストロフィー病棟における人工呼吸安全管理と患者 QOL 向上の接点を求めて

多田羅勝義(国立病院機構徳島病院)

13:30 筋ジストロフィーの臨床試験体制構築に関する研究班

司会：班長 (川井 充 (国立病院機構東埼玉病院))

1. 筋ジストロフィーの臨床試験 / 治験を円滑に進めるために必要なこと

川井 充 (国立病院機構東埼玉病院)

2. 筋ジストロフィー患者登録システム 欧米の動向

西野一三 (国立精神・神経センター神経研究所 疾病研究第1部)

3. 筋ジストロフィー患者登録システム 日本のシステム構築にむけて

中村治雅 (国立精神・神経センター病院 神経内科)

14:30 休憩 (コーヒープレーク)

14:45 筋ジストロフィーおよびその関連疾患の分子病態解明、診断法確立と薬物治療の開発に関する研究班

司会： 班長 砂田芳秀 (川崎医大神経内科)

1. ミツグミン53と細胞幕修復

竹島 浩(京都大学 薬学部)

2. FHL-1変異による筋疾患の臨床病理学的特徴

林 由起子 (国立精神神経センター神経研究所 疾病研究第一部)

3. Large1による α -dystroglycanopathyに対する分子治療の開発

斉藤 史明 (帝京大学 神経内科)

4. Protein anchoring therapyによる終板acetylcholinesterase欠損症治療

大野 欽司 (名古屋大学 神経遺伝情報学)

15 : 45

15 : 20 筋ジストロフィーに対する治療研究を臨床に展開するための統括的研究

司会：班長 武田伸一 (国立精神神経センター神経研究所)

1.9型 AAV ベクターを用いた mdx マウス心筋へのマイクロ・ジストロフィン遺伝子導入と心電図異常の改善

武田 伸一¹, 辛 鎮洪^{1,2}, 笠原 優子¹, 喜納 裕美¹, 岡田 尚巳¹

(¹国立精神・神経センター 神経研究所 遺伝子疾患治療研究部, ²釜山大学 医学大学院 神経科)

2. mdx52 マウスを用いたモルフォリンによるジストロフィン遺伝子エクソン 51 スキッピングの前臨床研究

武田 伸一¹, 青木 吉嗣¹, 横田 俊文^{1,2}, 齊藤 崇^{1,3}, 中村 昭則¹

(¹国立精神・神経センター 神経研究所 遺伝子疾患治療研究部, ²Center for Genetic Medicine Research, Children's National Medical Center, ³東京女子医科大学大学院 医学研究科 小児科学分野)

3. 分子病態に基づいた遺伝性筋疾患の治療基礎研究

-縁取り空胞を伴う遠位性ミオパチーのモデルマウスに対する治療研究-

野口 悟, May Christine V Malicdan, 西野 一三

(国立精神・神経センター 神経研究所 疾病研究第一部)

16 : 30 閉会挨拶

石原 傳幸 (国立病院機構箱根病院神経内科)

合同幹事会は 11 時半より

(6 階、601)